

令和6年度
オホーツク社会福祉専門学校
学校関係者評価委員会

司会進行	畠山 友子
記 録	斉藤 茜
日 時	令和7年2月6日(木) 午後6時00分～
場 所	オホーツク社会福祉専門学校 5階 教室

＝会議次第＝

- 1 学校関係者評価委員会 開会
- 2 学校法人栗原学園 学園長 兼 オホーツク社会福祉専門学校 学校長 挨拶
- 3 委員紹介 ・ 職員挨拶
- 4 議題 1) 学校関係者評価の概要と実施状況について

議題 2) 自己点検評価結果について
今後改善すべき点・課題となる点等

議題 3) 各項目における意見聴取

議題 4) その他
- 5 閉会

学校関係者評価委員会 資料

学校法人栗原学園
オホーツク社会福祉専門学校

令和6年度
(2024年度)

目 次

1. 学校関係者評価の概要と実施状況

- (1) 学校関係者評価の目的
- (2) 学校関係者評価委員会出席者
- (3) 学校関係者評価委員会実施日時
- (4) 学校関係者評価方法

2. 評価内容 *別紙(学校関係者評価報告書)

- (1) 教育理念・目標
- (2) 学校運営
- (3) 教育活動
- (4) 学修成果
- (5) 学生支援
- (6) 教育環境
- (7) 学生募集
- (8) 財務
- (9) 法令等の遵守
- (10) 社会貢献等

3. 学校関係者評価委員会コメント・質疑

4. 栗原学園学校関係評価委員会 規則

1. 学校関係者評価の概要と実施状況

(1) 学校関係者評価の目的

- ・卒業生、関係業界、職能団体・専門分野の関係団体、高等学校、保護者・地域住民などの学校関係者が、オホーツク社会福祉専門学校の自己点検・評価結果を評価することで、自己評価結果の客観性・透明性を高める。
- ・学校関係者から、学校運営・教育活動の現状における課題について助言を得ることで、学校運営の継続的な改善を図る。

(2) 学校関係者評価委員会出席者（敬省略）

氏 名	部署・役職
松浦 信一	医療法人社団松浦歯科医院理事長
中野 武房	学校カウンセリング研究会会長
岡田 直美	認定こども園北見くるみ幼稚園園長
高橋 正明	社会医療法人恵和会介護老人保健施設アメニティ美幌副施設長
近藤 千鶴	株式会社ベストミント代表取締役

学校職員	校 長	棧 邦雄
	介護福祉科学科長	畠山 友子
	こども未来学科学科長	斉藤 茜
	歯科衛生士科学科長	田村 智美

(3) 学校関係者評価委員会実施日時

日 時：令和7年2月8日 午後6時00分～

場 所：オホーツク社会福祉専門学校 5階 教室

(4) 学校関係者評価方法

自己点検・評価報告書に基づき、基準項目の自己評価結果および課題・解決方向について、

下記のポイントに留意しながら評価を行った。

- (1) 自己評価結果の内容が適切かどうか
- (2) 今後の解決方向が適切かどうか
- (3) 学校の運営改善に向けた取り組みが適切かどうか
- (4) その他、学校の運営に関する助言

※参考 自己点検・評価における達成度の評定

5：適切

4：ほぼ適切

3：やや適切

2：不適切

1：わからない

※対象職員 … 介護福祉科 4名
こども未来学科 4名
歯科衛生士科 4名

合計 12名

3. 学校関係者評価委員会コメント・質疑

栗原学園学校関係評価委員会 規則

(設置)

第1条 学校法人栗原学園(北見情報ビジネス専門学校・オホーツク社会福祉専門学校)において、学校関係評価委員会(以下「委員会」という。)を置く。但し学科の特殊性等を勘案し、編成委員については、栗原学園協力会会員に限らないものとする。

(任務)

第2条 委員会は、委員長の統括のもとに、栗原学園の諸活動の観察等を通じて、学校が行った自己評価の結果及びそれを踏まえた、今後の改善方策等について評価することを基本とする。

- (1) 自己評価の評価結果について、学校外の関係者による評価を行い、自己評価結果の客観性・透明性を高めること、
- (2) 専修学校と密接に関係する者の理解促進や連携協力による学校運営の改善を図ること

(組織)

第3条 委員会は、次の各号に掲げる委員をもって組織する。

- (1) 校長及び学科長
- (2) 生徒・卒業生、関係業界、専修学校団体・職能団体・専門分野別の関係団体など、専修学校と密接に関係する者

(委員長)

第4条 委員会の委員長は、校長または各学科長

(招集及び議長)

第5条 委員長は委員会を招集し、その議長となる。

(庶務)

第6条 委員会の庶務は、各学校において処理する。

(補則)

第7条 この規則に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員会の定めるところによる。

附 則

- 1 この規則は、平成25年11月25日から施行する。
- 2 この規約は、平成30年6月1日より改定施行する。

令和6年度（2024年度）

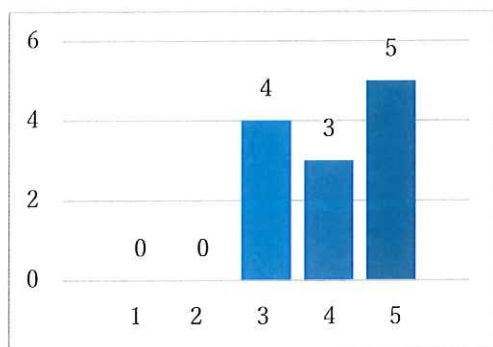
学校関係者評価 報告書

学校法人栗原学園
オホーツク社会福祉専門学校

令和6年度 栗原学園 学校評価

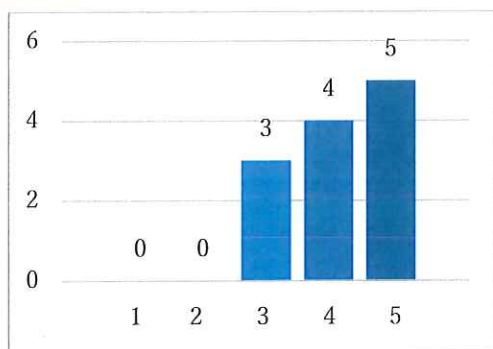
I 教育理念・目標

1 理念・目標・育成人材は定められているか



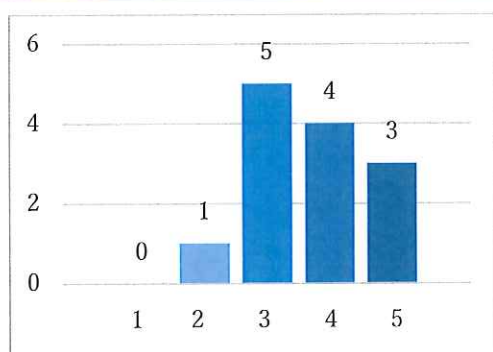
5	- 定められている - 学園研修会で周知されている
4	
3	専門職として知識・技術の向上につながるものとなっているが、地域への発信源となれるコミュニケーション力が不足している

2 社会のニーズ等を踏まえた学園の構想を抱いているか



5	- 地域に求められている人材育成に努めている - 外国人の人材育成など社会のニーズに応じた構想を抱いており取り組んでいる
4	地域が求める人材育成や学びたいと思える学園になることへの難しさを最近感じている
3	

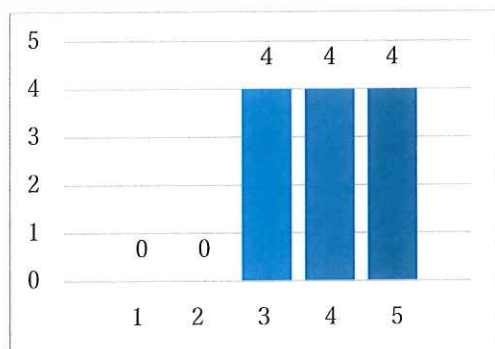
3 理念・目標・育成人材像・特色などが学生・保護者等に周知されているか



5	入学式後の保護者説明会にて周知している
4	学校新聞など周知する機会はある
3	学生、保護者への周知努力の継続はしている

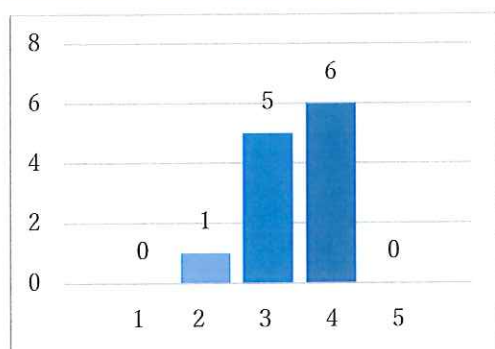
II 学校運営

4 目標等に沿った運営方針が策定されているか



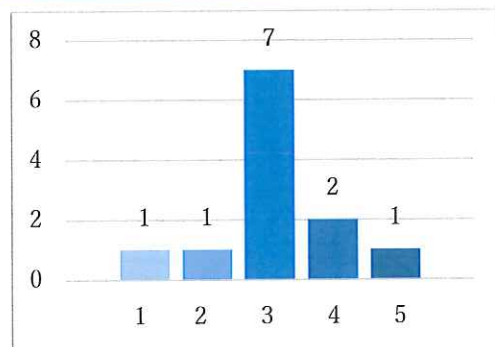
5	- 職員研修にて理事長、学園長、学校長より運営方針の提示がある - 職員研修にて理事長、各校長より運営方針の提示がある
4	目標に対しての到達努力が必要である
3	

5 運営組織は明確にされ、有効に機能しているか



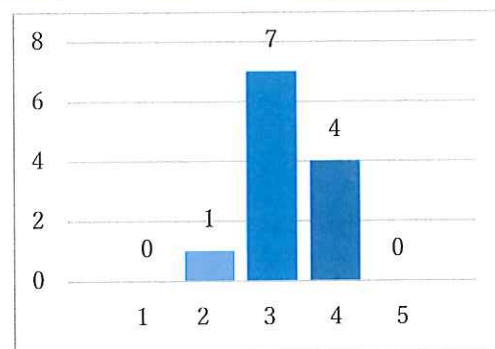
5	
4	明確になっているが、連携不足やマンパワーが不足している部分もある
3	現実的には不十分さが残る

6 情報システム等による業務の効率が図られているか



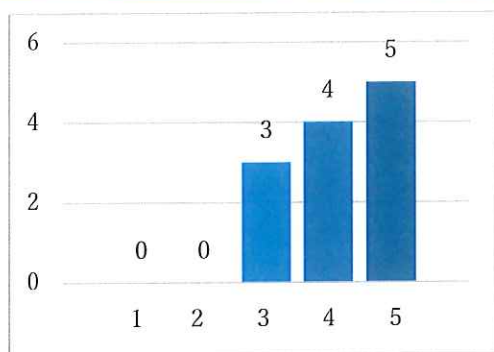
5	
4	- 以前から比較して向上はしている - スラックなどにより効率化が図られているが、まだ導入の余地もあり自己研鑽が必要と感じている
3	自身がまだ活用しきれていないと感じている。使用することで、慣れていきたい

7 学園内総合力を高めるための連携と協働体制の確立が図られているか



5	
4	- それぞれの考えなどが異なり学校ごとの連携が難しいと感じる - 学科等を超えてサポートいただいた。自身も協働体制を整えていきたい - 確立に繋がるよう努力がみられる - 教職員研修で理事長より話があり確立されている。校内の連携は円滑だが、学園全体では不十分と感じる
3	

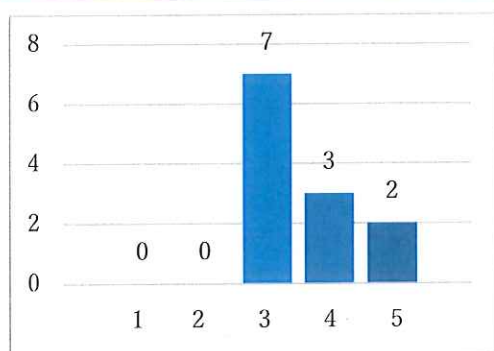
8 教育活動に関する情報公開が適切になされているか



5	- HP 上で情報公開あり - HP へ掲載し公開されている - HP により公開されている
4	教育課程編成委員会の開催、HP 上での掲示をしている
3	

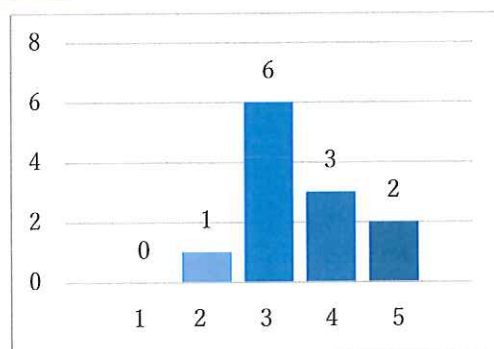
III 教育活動

9 教育理念・育成人材像や業界のニーズを踏まえた教育機関として 修業年限等に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか



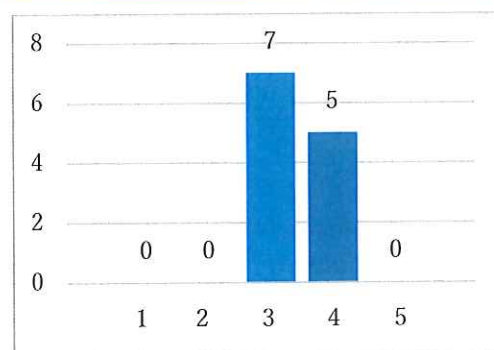
5	学則、シラバスにて明確になっている
4	学則あり
3	学則、シラバスにて明確になっている

10 学園行事の適切な企画、円滑な運営がなされているか。



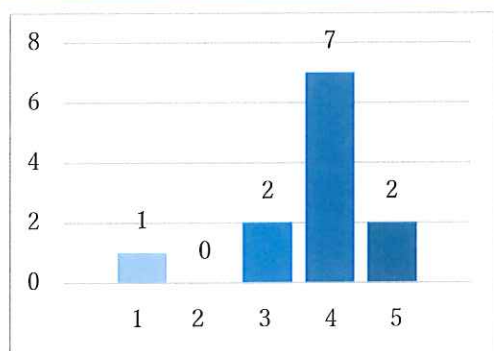
5	自治会を中心として企画運営がなされている
4	- 企画内容の充実化は年々向上しているが、運営の難しさを感じる - 担当者を決め連携を図って取り組んでいる
3	

11 授業規律を確保し、指導体制の立て直しが図られているか



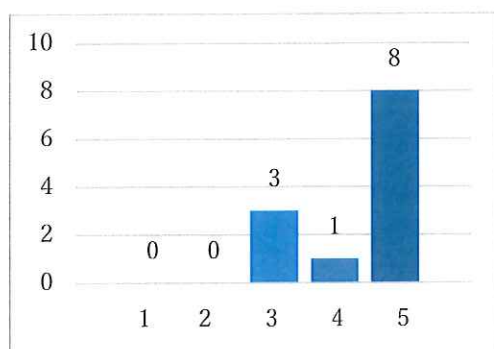
5	
4	国試だけでなく実習などをふまえて見直しを行っている途中である
3	- 学生から担任や担当教科に対する差がある事へのクレームを受けることがある - 学生の質が変化しており、不登校や保健室登校の学生が増えている。専門的なカウンセリング等が必要と感じることが多くなっているが、指導（対応）できる体制が整っていない

1 2 関連分野の企業、関連施設等、業界団体等の連携により、教育課程の作成、見直しが行われているか



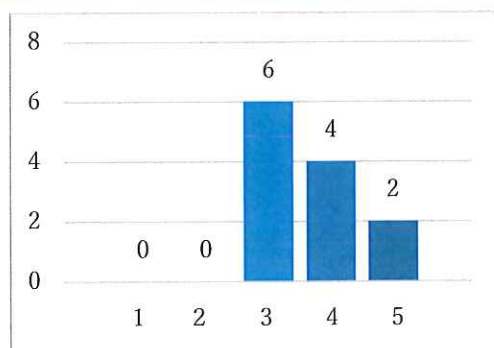
5	年2回の教育課程編成委員会の開催、実習先や就職先などの関連施設との連携を図り教育課程の見直し作成が行われている
4	- 講師打ち合わせ会や実習打ち合わせ会を毎年実施している - 教育編成委員会などを行っていることで行われていると考える
3	

1 3 成績評価、単位認定の基準は明確になっているか



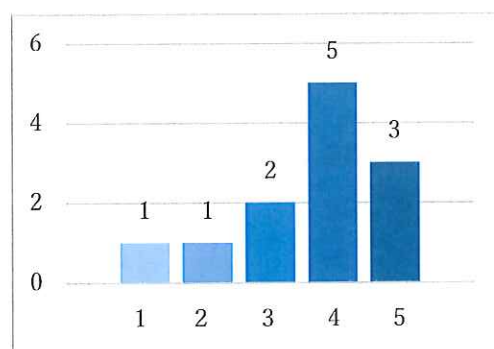
5	- 基準を設け明確にしている - 学則、シラバスに明記されている
4	
3	評価基準の不明瞭差を改善したいと考える

1 4 授業評価の実施、評価体制があるか



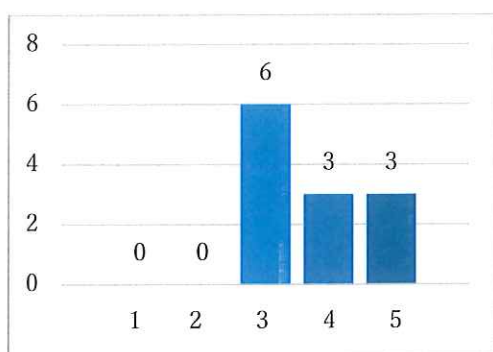
5	教職員自己評価を基に学校長面談及び学生アンケートを実施している
4	学内専任教員授業評価の実施を行う必要がある
3	

1 5 職員の能力開発のための研修が行われているか



5	年3回の学園内教職員研修の他、学外研修にも参加できる体制である
4	- 教職員研修や学科の分野独自の研修を受けている - 学園独自での研修会や各専門職の研修会の参加など学習の機会を多く頂けている - 職員で受講差があるため、専門分野の強化と教育指導への自己啓発向上を目指すため努力をしていく
3	

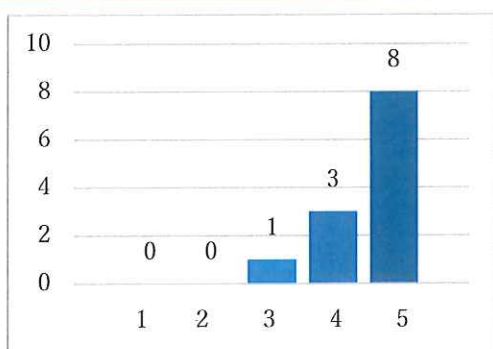
1 6 クラス担任と教科担任の連携を密にし、学生の実態にあった指導法の確立に努めているか



5	- 学科で話し合い連携を心掛けている - 授業前後に必ず学生の情報を共有し授業に活かしている
4	学生から得た状況等は指導に必要な範囲で共有し指導に役立てている
3	連携を図るよう努力はしているが、教員による対応に差がある

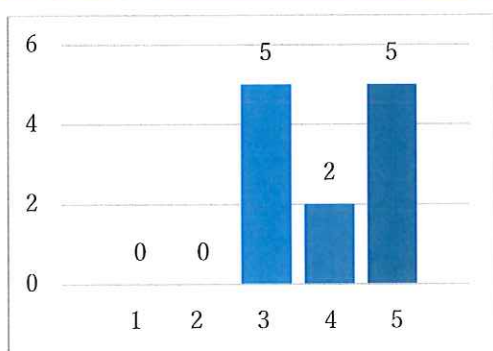
IV 学修成果

1 7 就職率の向上は図られているか



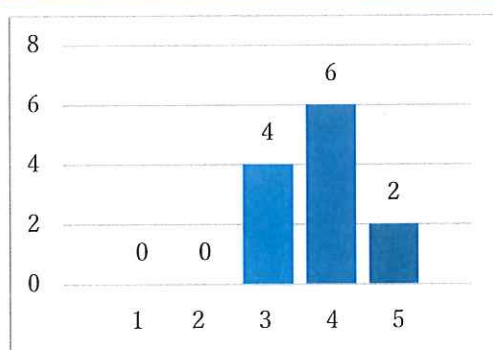
5	100% - 地域の企業、施設等と連携を図りながら就職支援をしている - 就職説明会の開催と就職率100%の実績がある - 個人面談で学生の状況や希望を踏まえ地域の企業や施設と連携を図り就職率は100%である
4	•
3	

1 8 退学率の低減は図られているか



5	この数年退学者はいない
4	- 担任教員の対応で低減されていると感じる - 早期の問題解決へ取り組みと個々への対応方法の強化に努めている
3	精神面、金銭面、人間関係（家族、友人等）など、退学に至る理由も多様化しておりより柔軟な対応が必要と考える

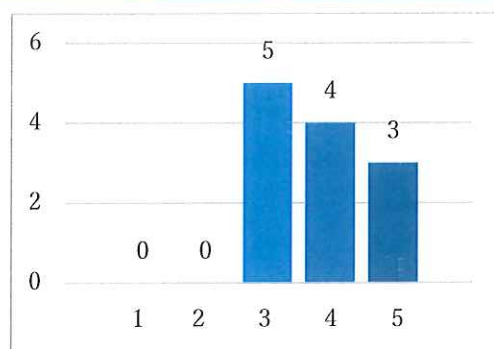
1 9 卒業生・在校生の社会的な活動及び評価を把握しているか



5	
4	- 就職先が実習先であったり、衛生士会等を通して活動状況を把握している - LINE や SNS 等で情報共有をしている - 卒業生の活動や評価を把握するラインは確立していない
3	

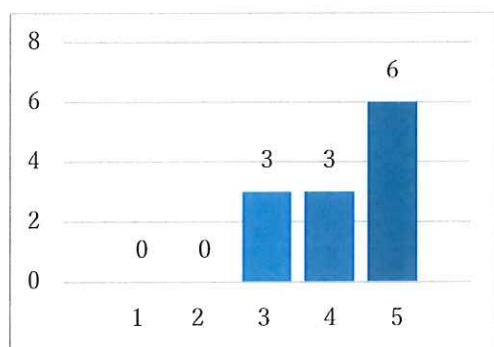
V 学生支援

20 学生相談に関する体制は整備されているか



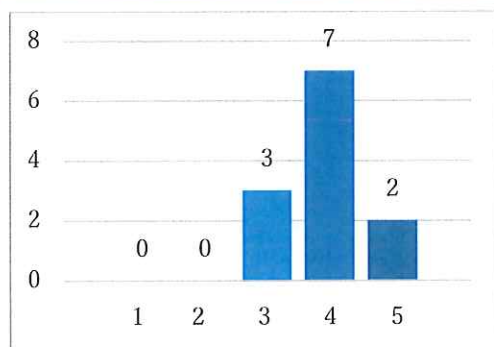
5	クラス担任を中心に学科全員で対応している
4	- 担任以外の職員も学生の支援を実施している - 学科での体制を整えている。
3	

21 学生の経済的側面に対する支援は整備されているか



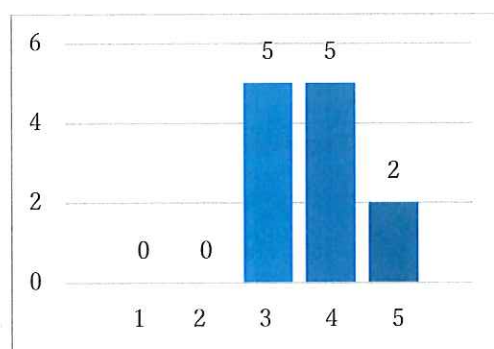
5	- 太郎基金、修学支援 - 学校独自の奨学金制度や修学支援新制度の整備など - 学校独自の奨学金制度を設け、更にご家庭の経済状況により分納にも対応している
4	奨学金や制度の充実化により整備されている
3	

22 保護者と適切に連携しているか



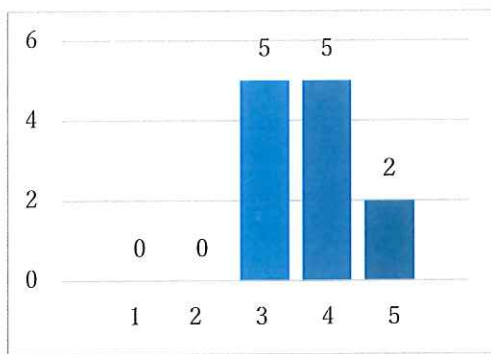
5	必要に応じ、その都度連絡をとっている
4	- 状況に応じて保護者へ連絡を取りながら支援している - 連携を図っている
3	

23 卒業生への支援体制はあるか



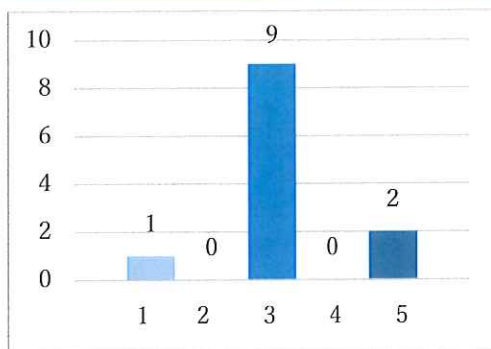
5	
4	- 相談等のあった場合には、サポートを行っている - 卒業後も相談窓口となり再就職等の支援を実施している - 在校中から卒業後の支援体制を周知している
3	相談があれば対応しているが、窓口がなく支援体制があるとは言えない

2 4 LHRなどを効果的に活用し、職業観の育成に努めているか



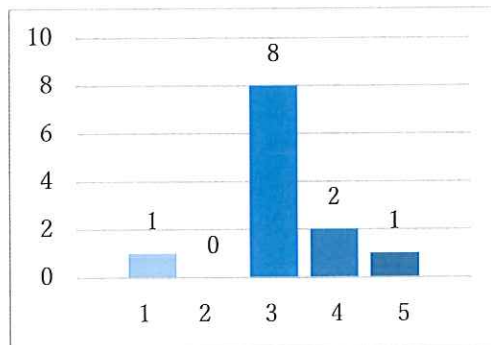
5	• LHR の他、外部のセミナーや講話に参加し育成に努めている
4	• 歯科衛生士会の学生会員でもあるため、定期的な会報や課外での研修会、公衆衛生活動に参加している
3	

2 5 社会のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか



5	
4	•
3	• 今後も講師の先生方との連携を強化していく • 日々歯科医療も進歩しているため他校との差が出てきている部分も出てきている • 学校内設備の老朽化は否めない状況であり、学生の満足度は低いと思われる

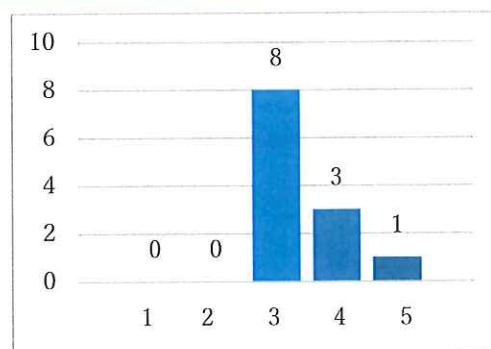
2 6 学生が自己理解、自己啓発、自己実現をするための方策が整備されているか



5	•
4	• 学生の学習意欲の向上につながるよう整えている
3	• 個別に細やかな対応ができるよう少人数・クラス担任制である。方策が整備されてはならず各学科で外部講師やセミナーに参加している状況である

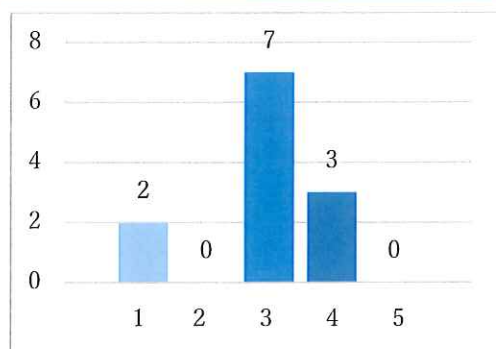
VI 教育環境

2 7 施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるように整備されているか



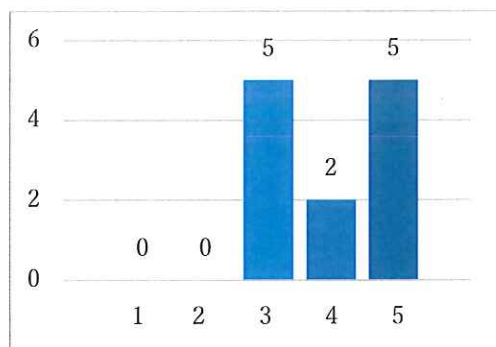
5	•
4	• エアコンの老朽化に伴い故障が多く、室内が適温とならず学ぶ環境が整っていると難しい 介護科は特殊浴槽を入れ替え整備した
3	• 基本的な技術を習得する設備は整っているが、現在の現場環境に即した設備が十分ではない • 他校との差が出てきているように感じられる

2 8 図書室利用の活性化が図られているか



5	
4	- かなり古い書庫も増え、また今後利用しやすいように整理していく予定である - 補講や個人面談、昼食等で活用しているが、冷暖房設備が整っておらず、真夏や真冬は利用が少ない
3	- 専門書を利用して調べ物をする授業（公衆衛生活動・卒業研究・国家試験対策等）で図書室を活用する機会はあるが、充分とはいえない - 教室の不足により授業活用になり図書室本来の活用につながってはいない
1	蔵書がどれも古く、調べ学習に適していない。教科書類や絵本だけでなく、読書する機会につながるような図書室づくりを検討するべきである

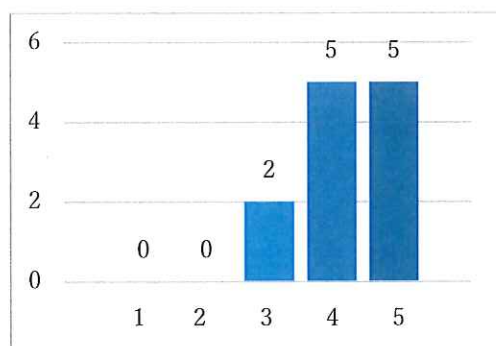
2 9 防災に対する体制は整備されているか



5	- 定期的な訓練の実施や点検を行っている - 点検、訓練を定期的に行っている - 甲種防火管理者研修を受講した担当者を中心に定期的な避難訓練、防災点検を実施している
4	
3	

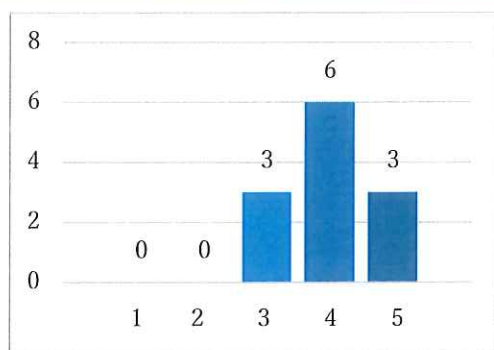
VII 学生募集

3 0 学生の募集は適切に行われているか



5	- 分析を踏まえ今年度は適切に行えたと思っている - 広報担当を中心に、学則、募集要項、年間スケジュールに沿って適切に実施している
4	進学相談会への参加やオープンキャンパスの実施、高校への訪問などを取り組んでいる
3	

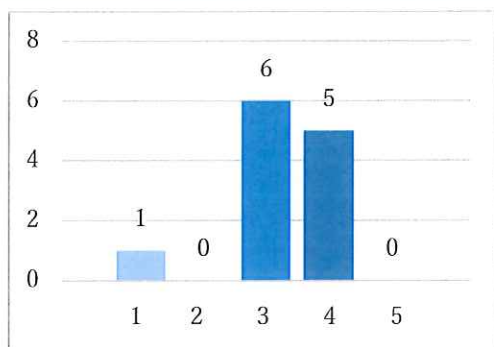
3 1 学生募集活動について、教育成果は正確に伝えられているか



5	必要な情報をパンフレットやリーフレットに記載、各学科の説明マニュアルも作成しており正確に伝えられている
4	- 国家試験の合格率、就職率等積極的に活用している - 次年度以降の入学生人数分析が関わってくる
3	

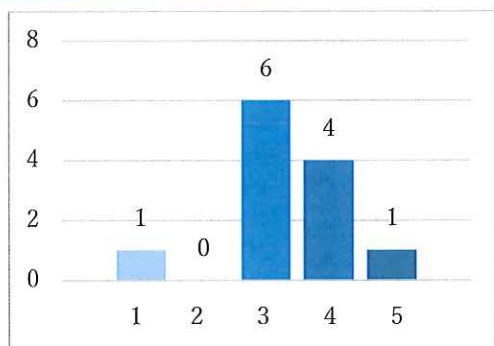
VIII 財務

3 2 中長期的に学校の財政基盤は安定していると言えるか。



5	
4	学生数の確保と退学者の低減を図らなければ安定しているとは言えない
3	安定しているとは言えない

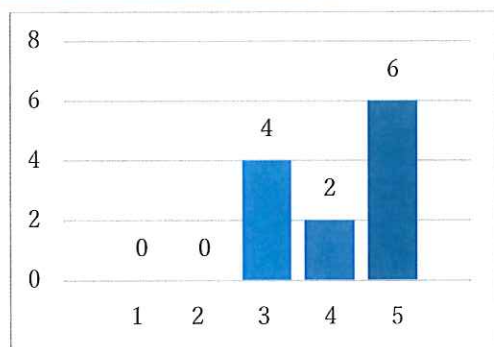
3 3 予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか。



5	
4	項目による
3	年度初めに理事長より伝えられている。老朽化した設備の改修工事に係る予算の上積みが必要ではないか

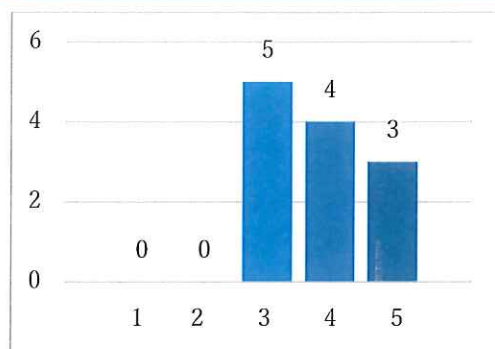
IX 法令等の遵守

3 4 法令、専門学校設置基準等の遵守と適切な運営がなされているか



5	運営されている
4	学校基本調査や概況調査、年次報告により適切に運営されている
3	

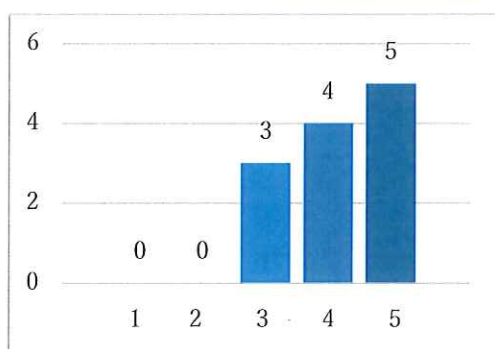
3 5 個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか



5	- 個人情報の取り扱いについて、アンケート調査の実施と共に保護者の許可・同意をとっている - 今後 ICT 活用が増える状況であり、より一層の注意が必要と考える
4	対策を整えてはいるが、個人で誤った対応になってしまった事例があった
3	

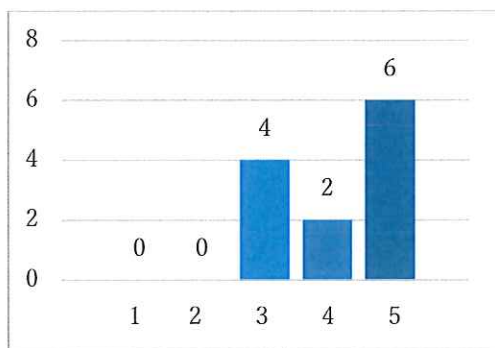
X 社会貢献など

3 6 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか



5	- 貸校舎 - 地域活動に貢献している - 地域（一般）に開放し、貸校舎として活用している
4	貸校舎の依頼を受けている
3	

3 7 学生ボランティア活動を奨励・支援しているか



5	- 参加を促し支援している - 依頼のあったボランティアはその都度掲示し参加を促している 必要があれば教員も参加している
4	- ボランティア募集を多数いただき、意欲的に参加する学生の姿があった - ボランティアの依頼があった場合には学生へ公開している
3	

総評

学校評価報告について、アンケートから1・2の低評価がいくつか見られるが評価理由の無いものが多い。理由としては、新しく入職した職員への評価についての周知、理解不足が考えられるのではないかと。新人職員について、評価への理解の周知・共有を今よりも行ない、意見の吸い上げも同時に強化をする。

情報システムについては、ICTについての知識や機材の準備が求められていることから、備えていきたい。

退学については極めて少ない。そして、退学理由が学校外のことになってきている。その部分（金銭面等）での支援は学校として非常に難しいが、その他の理由での退学は少ない。学生支援に関しては日々関わる教員の対応・努力が間違っていないと思われる。

今後も学生支援のみならず、これからの時代に即した環境整備や新人職員の育成等期待している。